

平成30年度 大阪市立大桐中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただきため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、生徒の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 「中学生チャレンジテスト」の調査の目的

- (1) 大阪府教育委員会が、府内における生徒の学力を把握・分析することにより、大阪の生徒課題の改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図る。加えて、調査結果を活用し、大阪府公立高等学校入学者選抜における評定の公平性の担保に資する資料を作成し、市町村教育委員会及び学校に提供する。
- (2) 市町村教育委員会や学校が、府内全体の状況との関係において、生徒の課題改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、学力向上のためのPDCAサイクルを確立する。
- (3) 学校が、生徒の学力を把握し、生徒への教育指導の改善を図る。
- (4) 生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、自らの学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高める。

3 「大阪市中学生3年生統一テスト」の調査の目的

- (1) テスト結果を個々の生徒の評定（内申点）に活用し、平成30年度大阪府公立高等学校入学者選抜における調査書に記載する評定の公平性、信頼性を確保する。
- (2) 学校が生徒一人ひとりの学力を的確に把握し、学習指導の改善及び進路指導に活用する。

4 「大阪市英語力調査（英検IBA）」の調査の目的

- (1) グローバル社会において活躍し貢献できる人材の育成をめざし、生徒の英語力の充実・向上を図るために、本市教育振興基本計画に基づき、生徒に求められる英語力や学習の習熟課程等を把握・検証する。
- (2) 生徒が自らの英語力を的確に把握するとともに、生徒の英語力の実態を分析することにより、各学校における学習指導の改善、工夫に役立てる。

1 全国学力・学習状況調査

学年 実施月日	生徒数 (人)	平均正答率(%)					平均無解答率(%)				
		国語A	国語B	数学A	数学B	理 科	国語A	国語B	数学A	数学B	理 科
3 年	学校	140	72	55	57	38	58	3.0	3.2	3.8	14.8
	大阪市	—	74	58	63	44	63	3.6	4.1	3.7	14.9
4月17日	全国	—	76.1	61.2	66.1	46.9	66.1	3.1	3.0	3.3	12.6
											5.0

平成30年度 大阪市立大桐中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

2 中学生チャレンジテスト

学年		生徒数 (人)	平均点(点)					平均無解答率(%)				
			国語	社会※	数学	理科※	英語	国語	社会※	数学	理科※	英語
3 年	学校	143	47.4	47.5	47.5	46.7	50.3	16.6	3.7	10.7	7.3	4.5
	大阪市	—	51.6	48.1	56.7	56.5	56.2	16.9	4.6	10.5	7.2	3.8
9月4日	大阪府	—	53.0	49.5	58.9	58.0	58.5	16.0	4.5	10.3	7.3	3.6

3 大阪市中学校3年生統一テスト

学年		生徒数 (人)	平均正答率(%)				
			国語	社会	数学	理科	英語
3 年	学校	143	58.1	58.3	48.8	50.8	53.5
10月4日	大阪市	—	60.2	58.8	59.2	57.1	60.7

4 大阪市英語力調査 (英検IBA)

学年		生徒数 (人)	語い 熟語 文法 (%)	読解 (%)	リスニング (%)	英検3級 LV以上 (%)	英検4級 LV以上 (%)	英検5級 LV以上 (%)
			国語	社会	数学	理科	英語	
3 年	学校	137	55.5	46.9	48.2	38.0	—	—
10月22日	大阪市	—	—	—	—	—	—	—
2 年	学校	144	68.2	54.4	60.5	—	64.6	—
10月22日	大阪市	—	—	—	—	—	—	—
1 年	学校	140	50.4	46.7	58.3	—	—	72.1
10月22日	大阪市	—	—	—	—	—	—	—

調査結果から

【成果と課題】

<国語>

「全国学力・学習状況調査」「中学生チャレンジテスト」「大阪市中学校3年生統一テスト」における正答率において、市平均と比較し、2.0ポイントから4.2ポイント及ばなかった。観点において、「言語についての知識・理解・技能」に課題があり、現在、重点的に取り組んでいる。

<社会>

「中学生チャレンジテスト」「大阪市中学校3年生統一テスト」における正答率において、市平均と比較し、それぞれ0.6ポイントと0.5ポイント及ばなかった。

<数学>

「全国学力・学習状況調査」「中学生チャレンジテスト」「大阪市中学校3年生統一テスト」における正答率において、市平均と比較し、6.0ポイントから10.4ポイント及ばなかった。領域において、「数と式」・「図形」・「関数」・「資料の活用」の4領域すべてにおいて課題を残した。

<理科>

「全国学力・学習状況調査」「中学生チャレンジテスト」「大阪市中学校3年生統一テスト」における正答率において、市平均と比較し、5.0ポイントから9.8ポイント及ばなかった。領域において、「地学的領域」に課題があり、今後重点的に取り組んでいく。

<英語>

「中学生チャレンジテスト」「大阪市中学校3年生統一テスト」における正答率において、市平均と比較し、それぞれ5.9ポイントと7.2ポイント及ばなかった。

英検IBAについては、大阪市平均がまだ公表されていないため、3月末に公表予定。

【今後に向けて】

現在、朝の読書活動、放課後学習会の毎日開催の取り組みを行っており、また3年生は進路選択へ向けて、真剣に学習活動に日々取り組んでいるが、すべての教科で市平均と比較し低い結果となった。

今後、質の高い授業を展開する中で、生徒たちの学習成果を出していくために、「質の高い授業」の研究を行い、大桐中学校の授業モデルを策定していく予定である。

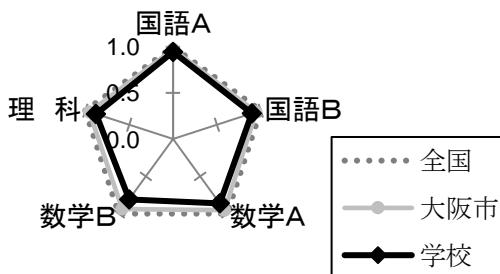
平成30年度 大阪市立大桐中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

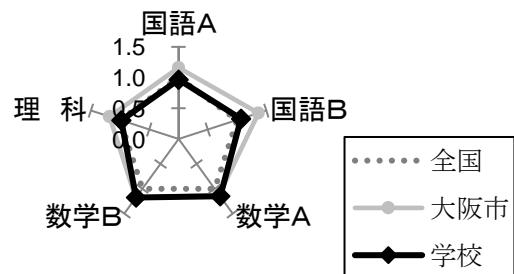
【 全 体 】

	平均正答率(%)					平均無解答率(%)				
	国語A	国語B	数学A	数学B	理科	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
学校	72	55	57	38	58	3.0	3.2	3.8	14.8	4.9
大阪市	74	58	63	44	63	3.6	4.1	3.7	14.9	5.9
全国	76.1	61.2	66.1	46.9	66.1	3.1	3.0	3.3	12.6	5.0

平均正答率 (対全国比)



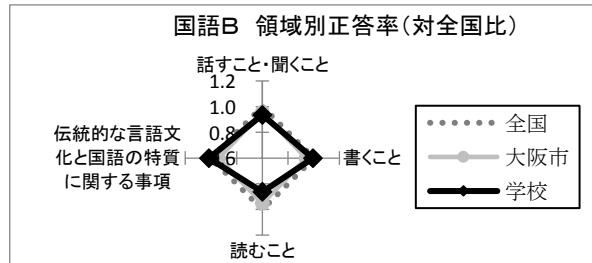
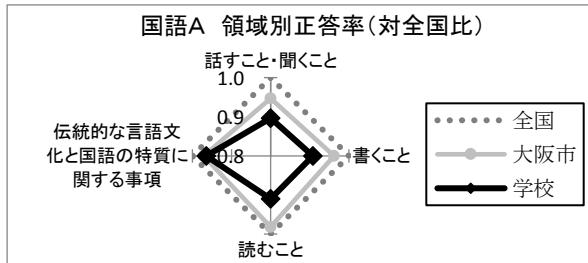
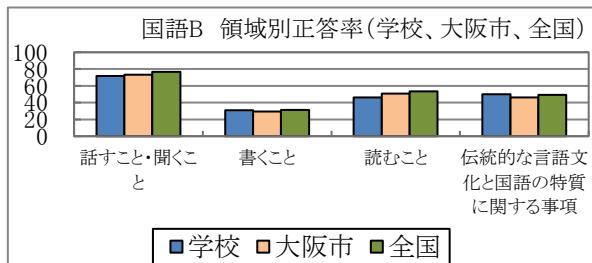
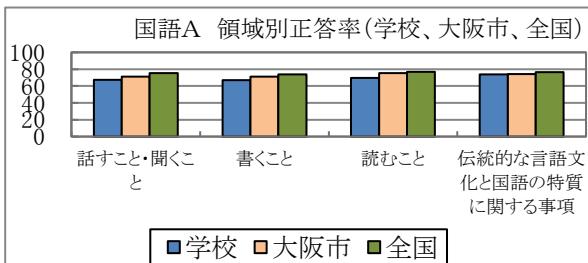
平均無解答率 (対全国比)



【 国 語 】

A 問 題	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	67.4	71.2
	書くこと	4	67.1	71.1
	読むこと	4	69.8	75.3
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	21	73.8	74.3

B 問 題	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	71.7	73.3
	書くこと	2	31.1	29.5
	読むこと	6	46.2	50.9
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	1	50.0	46.3

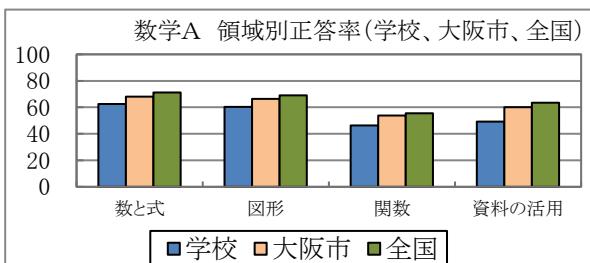


平成30年度 大阪市立大桐中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

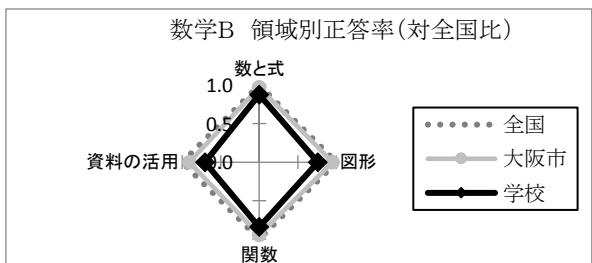
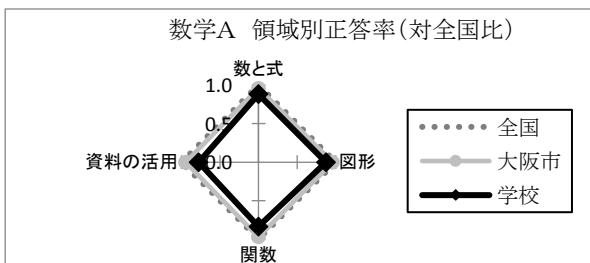
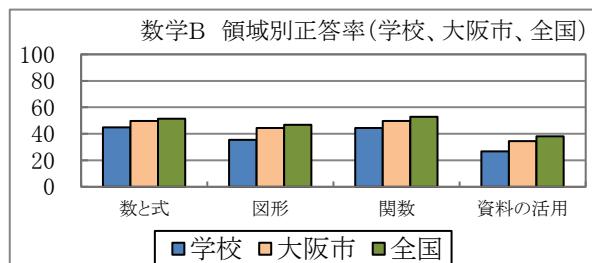
全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【 数 学 】

A 問 題	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	数と式	12	62.6	68.1
	図形	12	60.4	66.3
	関数	8	46.4	53.9
	資料の活用	4	49.3	60.1

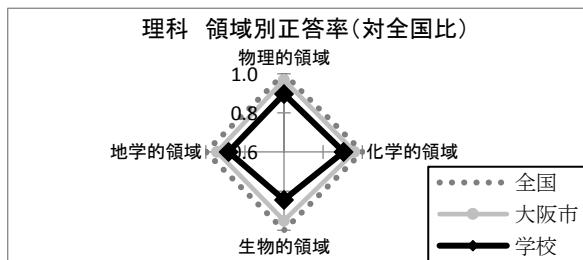
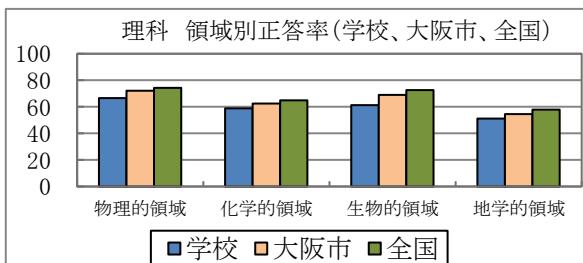


B 問 題	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	数と式	4	45.0	49.8
	図形	3	35.5	44.4
	関数	3	44.5	49.8
	資料の活用	4	26.8	34.5



【 理 科 】

学習指導要領の領域等	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
第1分野	物理的領域	7	66.7	72.1
	化学的領域	8	58.8	62.4
第2分野	生物的領域	6	61.2	68.9
	地学的領域	7	51.1	54.5



平成30年度 大阪市立大桐中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

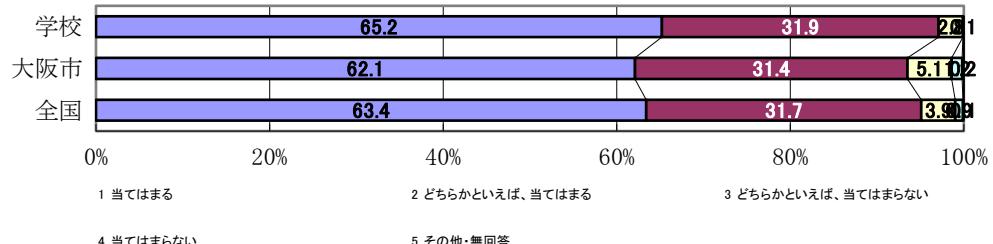
生徒質問紙より

□1 □2 □3 □4 □5 □6 □7 □8

質問番号
質問事項

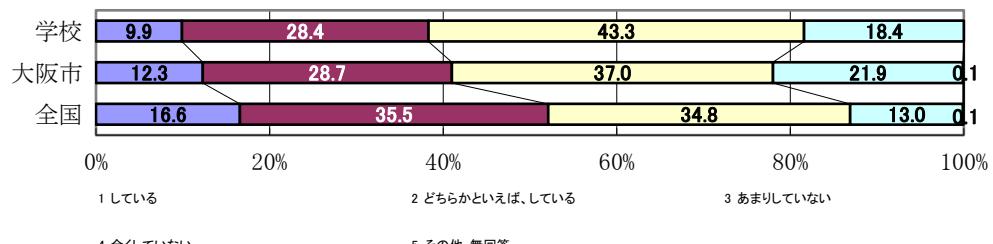
4

学校の規則を守っていますか



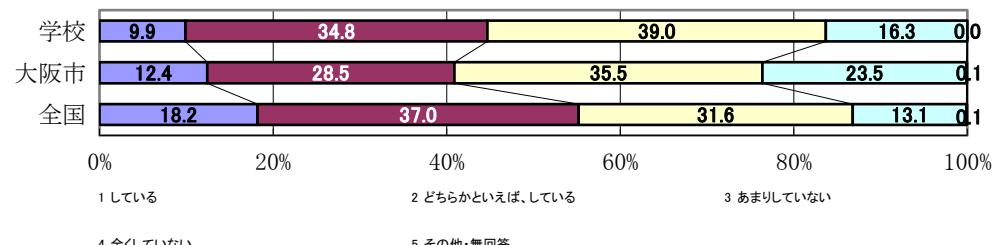
10

家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか



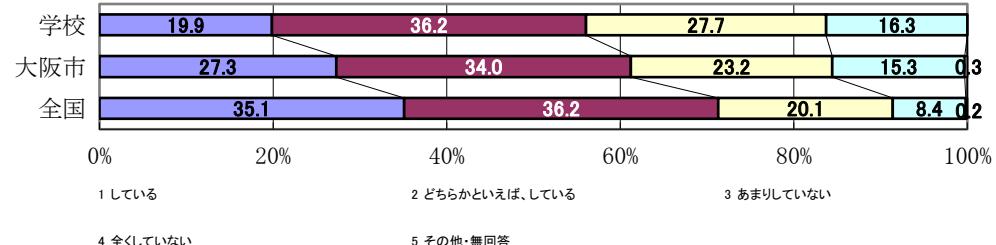
12

家で、学校の授業の予習・復習をしていますか



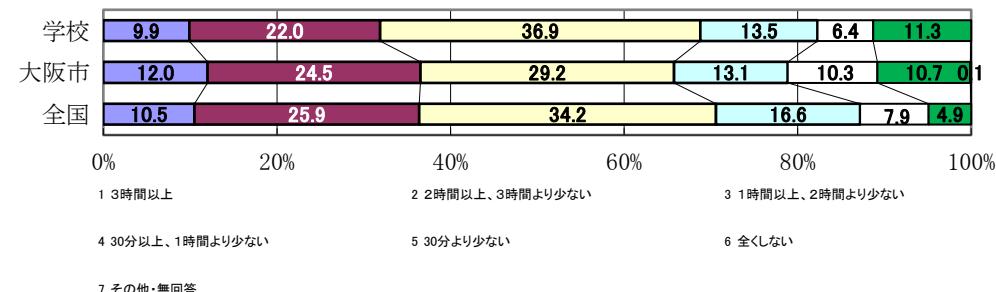
13

家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか



14

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間)



平成30年度 大阪市立大桐中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

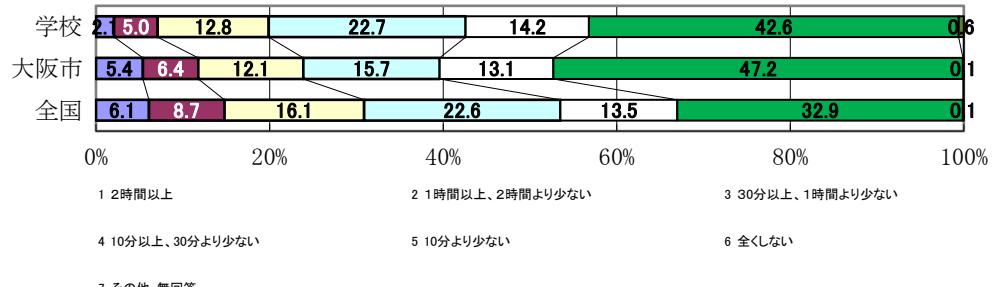
生徒質問紙より

□1 □2 □3 □4 □5 □6 □7 □8

質問番号
質問事項

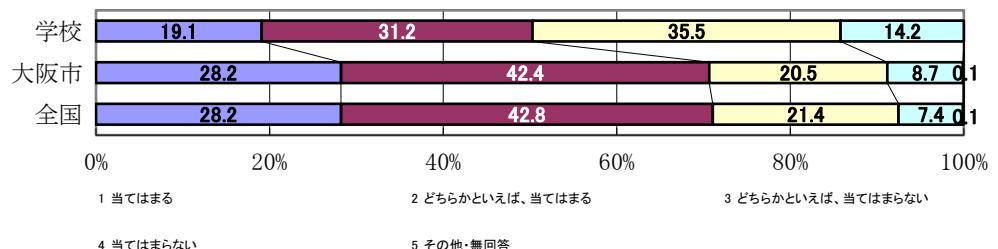
15

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)



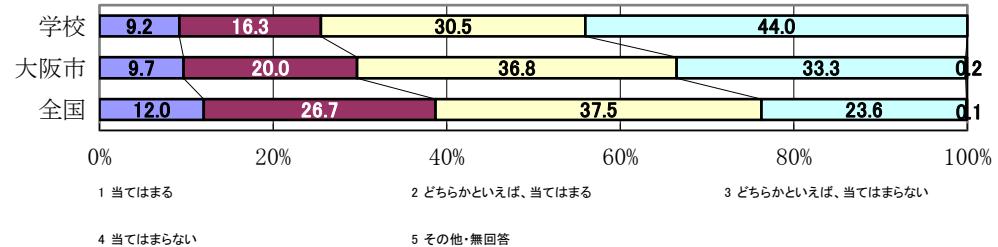
29

数学の授業の内容はよく分かれますか



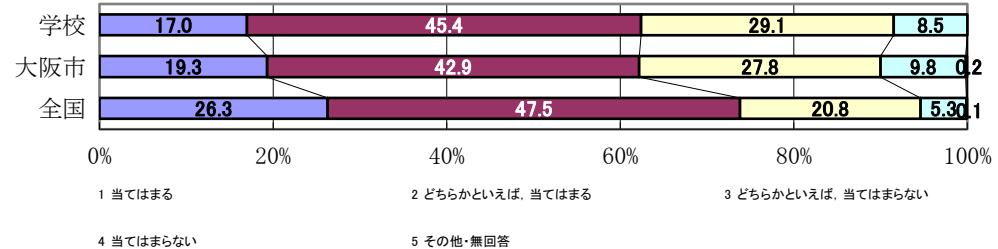
32

数学の授業で学習したこと、普段の生活の中で活用できないか考えますか



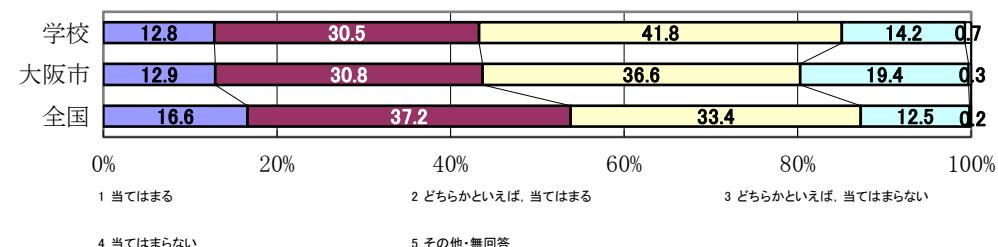
52

1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか



53

1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか



平成30年度 大阪市立大桐中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

学校質問紙より

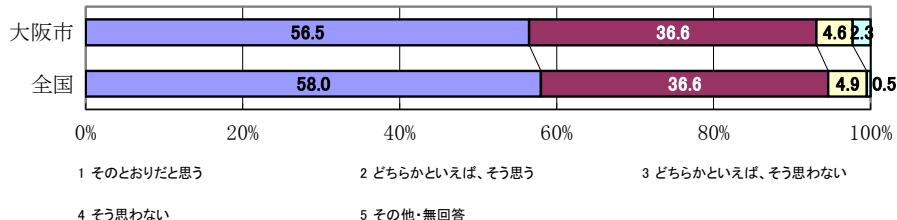
□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

質問番号
質問事項

12

調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

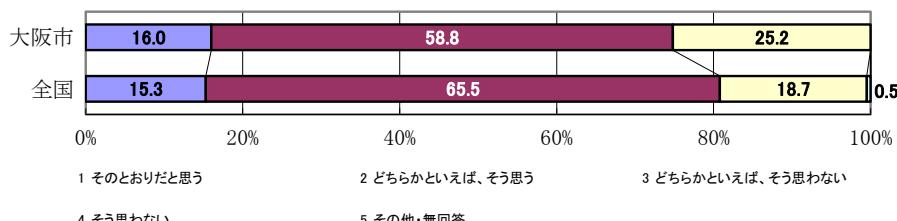
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



13

調査対象学年の生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていますか

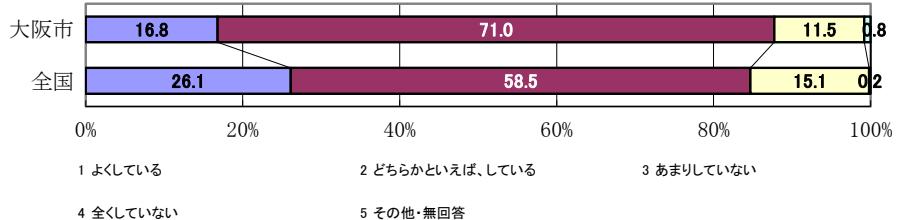
学校 「どちらかといえば、そう思わない」を選択



18

指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか

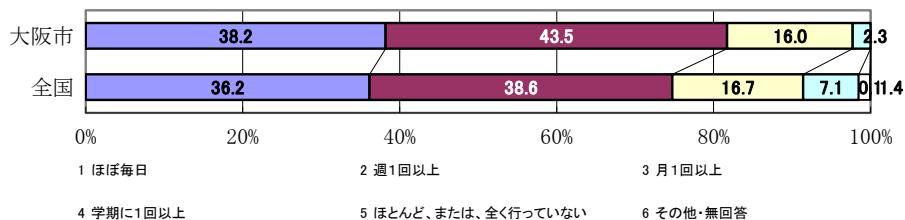
学校 「どちらかといえば、している」を選択



27

調査対象である第3学年の生徒に対する指導において、前年度に、教員が大型提示装置(プロジェクター、電子黒板等)等のICTを活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか

学校 「ほぼ毎日」を選択



28

調査対象である第3学年の生徒に対する指導において、前年度に、生徒がコンピュータ等のICTを活用する学習活動を1クラス当たりどの程度行いましたか

学校 「月1回以上」を選択

